



2022  
March

2022年3月



ラオス国立大学での統計数理ワークショップの様子

## CONTENS

- 02 1. 今月のトピックス
- 02 2. 各プロジェクトからのお知らせ
  - 金融・保険リスクの計量化と戦略的制御プロジェクト
  - データ中心リスク科学基盤整備プロジェクト
  - リスク基盤数理プロジェクト
  - 環境情報に関する統計解析手法開発プロジェクト
  - 地震予測解析プロジェクト
  - 資源管理リスク分析プロジェクト
- 03 3. センター事務局からのお知らせ

## 1. 今月のトピックス

令和3年度も、コロナ禍の中、研究活動には多くの制約を受けざるを得ない状況のままで終わろうとしています。リスク解析戦略研究センターでは、様々なシチュエーションでオンライン、オンラインとオンサイトでのハイブリット等手法を工夫しながらより有意義な活動を模索しています。

## 2. 各プロジェクトからのお知らせ

### ■ 金融・保険リスクの計量化と戦略的制御プロジェクト

- 3月頃 5行の地銀と行っている信用リスクコンソーシアムはコロナ禍の影響でしばらく休止状態でしたが、研究会を開催の予定です。

(所内責任者：山下 智志 教授)

### ■ データ中心リスク科学基盤整備プロジェクト

- 2月7-8日 科学研究費補助金基盤研究(A)「公的統計マイクロデータを活用したEBPM支援研究プラットフォームの構築」と令和3年度革新的自殺研究推進プログラム委託研究「行政における統計データの利活用の推進に関する研究」の合同研究集会を開催しました。リスクセンターからは、山下智志センター長、南和宏教授、岡本基特准教授、客員教員の高部勲教授(立正大学)、白川清美教授(立正大学)、久保田貴文准教授(多摩大学)が研究成果を報告しました。

- 2月14日 公的統計マイクロデータ研究コンソーシアムの第18回運営委員会をオンラインで開催しました。

(所内責任者：南 和宏 教授)

- 第6回社会データ構造化センターシンポジウムが開催され、公的マイクロデータグループの活動報告を行いました。

[http://csds.rois.ac.jp/articles/20220218-announce-of-6th\\_CSDS\\_symposium](http://csds.rois.ac.jp/articles/20220218-announce-of-6th_CSDS_symposium)

### ■ リスク基盤数理プロジェクト

- 来年度9月中旬に研究集会「接合関数(コピュラ)理論の新展開」(仮称)を開催するための準備・調整を始めました。

(オーガナイザー：加藤 昇吾 准教授・吉羽 要直 客員教授)

### ■ 環境情報に対する統計解析手法開発プロジェクト

- 1月27日(木)に「ISM Symposium on Environmental Statistics 2022」をオンラインにて開催しました。今回は台湾、シンガポール、オーストラリアからの講演者にご講演をいただきました。また、本シンポジウムのオーガナイザーは、Daisuke Murakami (ISM), Stephen Wu (ISM), Shonosuke Sugawara (University of Tokyo), Alan Welsh (Australian National University), Koji Kanefuji (ISM) でした。全体で43名の参加がありました。

本シンポジウムの情報は、統計数理研究所のホームページで公開しています。

<https://www.ism.ac.jp/events/2022/meeting0127.html>

(所内責任者：金藤 浩司 教授)

- 2月28日(月)に「情報科学による環境化学分野の問題解決と新展開に関する研究集会」を、オンラインで開催しました。

(所内責任者：金藤 浩司 教授)

### ■ 地震予測解析プロジェクト

- 2月1日 第82回 統計地震学セミナーが開催されました。講演者は矢野恵佑(統計数理研

究所 数理・推論研究系准教授) でした。

[https://www.ism.ac.jp/~ogata/Ssg/ssg\\_statsei\\_seminars.html](https://www.ism.ac.jp/~ogata/Ssg/ssg_statsei_seminars.html)

- 2月14日 地震Pリーダーの庄建倉准教授らが編集した「統計数理 第69巻第2号 特集号 Hawkes 過程の新展開と応用」が出版されました。  
<https://www.ism.ac.jp/editsec/toukei/tokeisuri-69j.html#NO2>
- 2月18日 文部科学省主催「情報科学を活用した地震調査研究プロジェクト(STAR-E プロジェクト) 第1回研究フォーラム「地震×AI、STAR-E プロジェクトで目指すイノベーション～注目のAI企業が語る地震研究の可能性～」がオンラインで開催され、庄建倉准教授が発表しました。

### ■ 資源管理リスク分析プロジェクト

- 1月11-12日にネパール・トリブヴァン大学のカドマンズ・キャンパス及びポカラ・キャンパス、そして日本側とのオンラインで、統計数理ワークショップを開催しました。このワークショップには2日間で67名の参加がありました。

<https://www.agfrem.org/workshop/202201.html>

(所内責任者：吉本 敦 教授)

- 2月18日「データサイエンスにおける産学連携 シーズ ROIS・統数研 産連知財セミナー ～森林産業における数理モデルの展開～」で吉本敦教授が講演を行いました。

(主催：情報・システム研究機構 (ROIS) 本部 産学連携・知的財産室、統計数理研究所)

- 2月20-21日にラオス国立大学で統計数理ワークショップが開催されました。ラオス側では参加者が実際に集まり、日本側ではオンライン参加というハイブリット形式での開催となりました。



ラオス国立大学での統計数理ワークショップの様子

- 2月22-23日にベトナムで統計数理ワークショップが開催されました。当初ベトナム側ではオンサイト開催の予定でしたが、オミクロン株拡大により急遽、各自それぞれオンラインにアクセスしての参加となりました。
- 3月7-8日に AgFReM インターンシップを開催予定です。
- 3月17-18日にFORMATH国際シンポジウムを開催する予定です。

(所内責任者：吉本 敦 教授)

### 3. センター事務局からのお知らせ

- 2月のリスクセンター運営会議の議題
  - ・ リスクセンター PD の新規採用について
  - ・ 本年度予算の執行状況の確認
  - ・ 来年度予算の状況報告  
(含む来年度 NOE センターを巡る現在の状況)
  - ・ 各プロジェクトからの報告
  - ・ その他
- 次回の会議は2022年3月9日(水) 11:00～の予定です。

2021/3/1